

I 会議等

1 定期総会の開催

新型コロナウイルス感染拡大により県内に緊急事態宣言が出されたため、感染拡大防止のために、2020年度の定期総会は会議形式の予定から変更し、書面での決議とした。計画していた特別講演は中止、例年行っている懇親会は開催しなかった。

(1) 総会

- ア 日 程 4月下旬
- イ 方 法 議案書の郵送と書面表決書の返送による決議
- ウ 提出数 58社・団体（全会員数 67社・1団体）
- エ 議事内容 2019年度事業報告・収支決算、2020年度事業計画・収支予算
- オ 結 果 賛成多数により提出議案はすべて原案の通り可決

(2) 特別講演

中止

(3) 懇親会

実施せず

2 役員会の開催

- 日 程 第1回 5月20日（水）、第2回 6月26日（金）、
- 第3回 9月11日（金）、第4回 11月25日（水）、
- 第5回 2月25日（木）、第6回 3月30日（火）

II 情報提供・情報発信事業

1 工業会ホームページによる情報発信

工業会の活動のPR、会員拡大および会員のWebページへのリンク等による受注機会拡大を目的に、豊岡市工業会ホームページの運営・管理を行った。

2 各種補助金制度、各種セミナー、各種産業フェア等の情報提供

(1) 国・県等の各種補助金制度を集約し、適宜、会員にメール等で周知した。

2020/ 4/ 2	豊岡市 新型コロナに関する支援〔中小企業融資、相談業務、(事前情報)ステップアップ支援補助金予算枠拡大]
2020/ 4/14	経産省 ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金(二次公募)
2020/ 4/16	豊岡市 ステップアップ支援補助金 兵庫県 IoT・AI・ロボット導入補助
2020/ 6/18	兵庫県 地域企業デジタル活用支援事業
2020/ 6/25	兵庫県 先端技術研究事業(COEプログラム)追加公募
2020/ 7/ 2	兵庫県/豊岡市 中小企業向け感染症予防力向上助成金 豊岡市 緊急雇用維持助成金

2020/ 7/14	経産省	家賃支援給付金
2020/ 9/ 1	豊岡市	製造業緊急支援事業費補助金
2021/ 1/13	豊岡市	新型コロナの影響を受けた企業の固定資産税の軽減申告
2021/ 3/ 5	兵庫県	最先端技術研究事業 (COE プログラム)

(2) 他の団体や機関等が実施する各種経営セミナーや産業フェア等を適宜、会員にメール等で周知した。

2020/ 6/12	大阪ガス『技術ニーズ説明会』(7/1) ほか	大阪市
2020/ 6/25	日本熱処理技術協会『熱処理技術者のための基礎講習会』(8/17、8/24)	大阪市
2020/ 8/21	県経営者協会『多様な働き方と処遇改善セミナー』(10/15)	豊岡市
2020/ 8/31	<後援>但馬技大・豊岡市ほか 技術セミナーin但馬『地域産業の未来につながるAI×IoT×ロボットの可能性』(10/12)	豊岡市
2020/10/ 6	<後援>兵庫県立大学『知の交流シンポジウム 2020&連携セミナー』(10/1~12/31)	オンライン
2020/10/ 6	豊岡商工会議所『労働環境改善セミナー』(10/21)	豊岡市
2020/11/ 9	豊岡商工会議所『働き方改革に関するセミナー』	豊岡市
2020/12/ 2	豊岡市商工会『事業継続計画 (BCP) 策定セミナー』	豊岡市
2020/12/25	県勤労福祉協会『テレワーク導入セミナーin但馬』(2/18)	豊岡市
2021/ 2/ 3	<後援>豊岡市『摩擦』に関する技術セミナー (3/1)	豊岡市
2021/ 2/ 9	豊岡商工会議所『外国人材活用セミナー』(2/22)	豊岡市
2021/ 3/12	豊岡商工会議所『新しい在留資格「特定技能」解説セミナー』(3/19)	豊岡市

3 工業会活動周知イベント『おっとりっしゃ!とよおかのものづくり』の開催

子供たちにもものづくりの楽しさと地元企業を知ってもらうことや、市民・一般企業へ向けて会員企業と工業会の活動を伝え、地元の優秀な人材の確保につながることを目的に『おっとりっしゃ!とよおかのものづくりⅦ』の開催を計画した。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していた夏の開催を中止した。

代わりに今年度は、次年度以降の開催に向け、3密を回避するための手法を検討するために『おっとりっしゃ!プレ事業』と題して実証実験を行い、オンラインでの開催の可能性について検証を行った。

(1) 『おっとりっしゃ!とよおかのものづくりⅦ』

予 定 7月 →新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

(2) 『おっとりっしゃ!プレ事業』

NPO法人 コミュニティリンクが事務局を務める、地域課題解決プロジェクト『アーバンイノベーションジャパン』事業を活用し、オンラインでのものづくり体験について協力者を募集した。応募のあった数社のうち、県内でオンラインでのものづくりイベント等で実績のあるファブラボ西播磨の協力を得て、事業を行った。

ア 日 程 2月21日(日)
 イ 場 所 豊岡稽古堂・オンライン
 ウ 対 象 小学3年生~中学3年生
 オ 参加者数 小中学生 14名(ほか保護者)

エ 内 容 参加者は自宅あるいは共同会場でそれぞれパソコンを利用し、Zoomを活用してオンラインで遠隔地（佐用町・神戸市）にいる講師の指導を得ながらの実施となった。二足歩行ロボット【OTTO】のキットを使用し、OTTOの組立て、プログラミング体験や工作を行った。終了後にアンケート等により、課題や改善点の洗い出しを行った。

カ 参加者の声

- ①難しいイメージがあったが、子どもは意外と考えて操作していたように思う。
- ②パソコンが固まったり、ロボットがうまく動かなかったりズームが途切れたり、会場なので大丈夫だったが、自宅だとトラブルに対応できるか不安。

4 夢但馬産業フェア出展（支援）

会員企業とともに夢但馬産業フェアへ共同出展を計画し、一般企業ならびに市民へ向け、工業会の活動及び会員企業を紹介、ビジネスマッチングにつなげるほか、市民、特に地元高校生へ向けて情報発信し、ものづくり企業への理解、認知度を向上ために事業を行う予定であった。

しかし、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、フェア自体がオンライン開催となり、高校生向けの周知ならびに地元就職の促進を目的とする事業となった。そこで、会員企業の周知による採用活動支援につなげるため、出展料の一部助成を行った。

- (1) 開催期間 10月1日（木）～11月30日（月）
- (2) 方法 オンライン開催
- (3) 主な内容
 - ア 若手社員への取材記事、高校生記者の企業訪問・取材動画の掲載
 - イ 参加企業のライブあるいはPR動画の配信
 - ウ 企業人、起業家によるオンラインパネルディスカッションの配信
- (4) 出展企業数 出展企業39社のうち、会員企業10社

5 会員企業プレゼン大会の開催

自社の事業内容や取り組みについて紹介する機会を設け、会員企業やその他市内企業との交流及びマッチングのきっかけづくりとするため、会員企業プレゼン大会を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため今年度は中止とした。

6 市役所庁舎内 企業・製品紹介

来庁者への豊岡市の工業製品および工業会活動の周知のため、豊岡市役所内に会員企業を表示した『ものづくりマップ』の掲示ならびに展示ケースでの会員企業の製品展示を行った。また、今年度は新型コロナウイルスにより会員企業の情報発信につながる事業を開催できなかったこともあり、情報機会を増やすため、市役所内の展示ケースを増設した。

- (1) 4月～11月 (株)北星社、但馬ティエスケイ(株)、(株)植村豊、(株)土居工作所
- (2) 11月～3月 (株)東豊精工、(株)オフテクス、大豊機工(株)、(株)キヅキ商会

7 後援事業

- (1) 豊岡市ものづくりセミナー
豊岡市が主催するセミナーを後援し、会員企業への参加周知等を行なった。ただし、

第2回については、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の影響により、急遽オンラインでの開催となった。

ア 第1回 10月12日(月) ※技術セミナーin但馬 共同開催

『地域産業の未来につながるAI×IoT×ロボットの可能性』

(基調講演)

『AI(人工知能)の基礎と最新動向』

兵庫県立大学 名誉教授/人工知能研究教育センター研究部長 松井伸之氏

(導入事例紹介)

『既存技術を使いこなす技術 ~多品種少量生産を少人数で24時間稼働~』

新化学工業株式会社 豊岡事業部 生産技術課 課長 松井良宏氏

『自動化・効率化につながる「見える化」』

株式会社東豊精工 生産技術課 設計技術係 主任 川淵晃洋氏

イ <オンライン開催>第2回 3月1日(月)

『摩擦の原理とその応用~摩擦に関する研究事例と摩擦熱を利用した接合法~』

(講演1)『摩擦に関する基礎と最近の研究』

兵庫県立大学 大学院 工学研究科 機械工学専攻 教授 木之下博氏

(講演2)『摩擦圧接法による異材継手の接合事例と各種部材形状への適用』

兵庫県立大学 大学院 工学研究科 機械工学専攻 准教授 木村真晃氏

(2) その他

兵庫県立大学が主催する『知の交流シンポジウム2020オンライン』等を後援し、会員企業への周知等に協力した。

III 調査・事例研究事業

会員企業見学会(オンライン)の開催

会員企業への理解を深めるとともに、企業同士の交流およびビジネスマッチングのきっかけづくりとするため、会員企業見学会を計画した。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでの見学会を行っている東海バネ工業(株)の協力を得て、初のリモートでの見学会として開催した。各社より複数の参加ができたため、例年より多い参加をいただいた。

(1) 日程 10月19日(月)

(2) 見学先 東海バネ工業株式会社

(3) 参加者数 10社52名(+事務局等6名)

(4) 参加者の声

【東海バネ工業(株)の見学について】

①初のリモート工場見学だったが質疑応答を含め、しっかりとした構成が組まれており、好感が持てた。

②新人の工場見学案内は育成にも繋がり、非常に良いことだと思う。社員育成の意識が高いと感じた。

【オンラインでの見学について】

①通常近づきにくいところ(安全面)を見学できるのはリモートならではのと感じた。

②実際の質感や熱量を感じられなかったのは残念。直接自身の目でも見学したいと思った。

2 共通する経営課題に対する事業の検討

人材不足や生産性向上などの共通課題に対する調査・研究のため、IoT 勉強会等を予定していたが、新型コロナウイルスの感染状況等を鑑み、今年度の実施は見送った。

IV ものづくり支援事業

1 企業技術（現場改善）見学会の開催（中止）

他都市の先進企業を見学し、先端技術や経営戦略を学ぶとともに、自社の技術革新や現場改善等のきっかけづくりとするため、企業技術見学会を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は開催を見送った。

2 改善活動セミナーの開催

企業内での改善について学ぶため、（公社）兵庫工業会の協力・共催により、二期に分けてセミナーを開催した。

(1) 『豊岡市工業会 改善活動セミナー』

ア 日程 9月15日（火）

イ 場所 豊岡商工会議所会議室

ウ 内容 『生産性改善の基礎を学ぶ「リードタイム」基礎セミナー』
製造現場の生産性向上に必要な「リードタイム」の基礎を学ぶ

エ 講師 (株)KTMコンサルティング 代表取締役 前田 剛氏

オ 参加者数 18名

カ 参加者の声

- ①リードタイム短縮において、作業時間短縮ばかりに目が行きがちだったが、隙間を詰める活動が必要だと感じた。その為には、計画が大事であると再認識できた。
- ②社員を参加させることで、考えて貰える機会になった。仕事の作業者から管理者への育成をしている。素直な人達なので頑張ってくれるが、体系的な学びのチャンスが少ないのでとても助かった。

(2) 『兵庫工業会・豊岡市工業会 ものづくり研修』

ア 日程 11月27日（金）

イ 場所 豊岡商工会議所会議室

ウ 内容 『リードタイム短縮 実践セミナー』

エ 講師 (株)KTMコンサルティング 代表取締役 前田 剛氏

オ 参加者数 2社3名

カ その他 (公社)兵庫工業会との共催

3 実技講習の開催

より実践的な技能の取得を目指した『ものづくり実技講座』を開催し、就業中の社員の技術・知識レベルの向上を図った。

(1) 日程 7月10日（金）～8月31日（月）（うち6日間）

(2) 講師 兵庫県立ものづくり大学校 非常勤講師 中尾美智也氏

(3) 場所 兵庫県立但馬技術大学校 パソコン実習室

(4) 内容 CAD製図初級コース（全6回）

(5) 参加者数 3社3名

- (6) その他 兵庫県立但馬技術大学校（兵庫ものづくりセンター但馬）との共催

4 新春交流会 特別講演会の開催

会員の企業経営の一助とするため、新春交流会 特別講演会を開催した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年行っていた懇親会の開催は見送り、賀詞交換の場を設ける予定であったが、緊急事態宣言の発令があったため、参加者にはオンラインで参加いただく方法に変更した。

(1) 日 程 1月26日(火)

(2) 発信会場 豊岡稽古堂 3階 交流室3-1

(3) 内 容

ア 会長年頭挨拶

イ 特別講演

①演題 『未曾有の環境変化に際して、今後の未来を切り開くために』

②講師 フジテック株式会社 ビッグステップ製作所 所長 小林俊政氏

※講演会後に予定していた賀詞交換会は中止

(4) 参加者数 会場 13名 参加者アカウント 21アカウント(※)

※オンラインでのアカウント数のため、実参加者数はカウントできず

(5) 参加者の声

(特別講演)

①力強い講演で前向きな気持ちになりました。現在のコロナ禍での対応も、嘆くばかりではなく、今後、会社の糧となるよう、今までの状況や講じてきた対策等を一度整理し、記録として残していくことが大切だと感じました。

②パワフルな講義で刺激を受けました。コロナ禍の厳しい状況ですが、情報収集をしっかりして戦略と目標の再構築の必要性を確認しました。

(全般)

①少し音声聞き取りづらい時がありましたが、声も大きく話していただけたので、良く聞こえました。

V 会員間交流事業

1 新春交流会の開催(再掲)

会員間相互の情報交換・交流の場とするために、講演会を含めた新春交流会 懇親会を開催する予定であったが、今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のために賀詞交換会に変更した。しかし、緊急事態宣言の発令により講演会等をオンライン開催に変更し、賀詞交換会も中止とした。

2 若手社員交流事業

会員企業の若手社員同士の交流を深めて新たな連携が生まれる土壌を作るため、交流事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために今年度の実施を見送った。

VI 特別事業

工業会活動周知イベント『おっとりっしゃ!とよおかのものづくり』(再掲)

VII 但馬技術大学校との連携協定

但馬地域の若い技術者の育成と地域への定着およびものづくりにかかる知識・技能の向上を目的として、兵庫県立但馬技術大学校との間で、平成27年4月に締結した連携協定に基づき、以下の事業を行った。

1 連携協定に基づく事業

(1) インターンシップの取りまとめ

但馬技術大学校 機械工学科の学生のインターンシップについて、会員企業での受け入れについて依頼し、受け入れ希望企業の取りまとめを行った。(会員企業への依頼:10月、インターンシップ実施時期:2月の予定を3月に延期して実施)

※当会での受け入れ企業の取りまとめについては機械工学科のみ

《インターンシップ実施・受け入れ状況》

機械工学科(1年生)13名のうち 会員企業7社へ11名
<建築工学科(1年生)13名のうち 会員企業3社へ4名>

(2) 実技講座『ものづくり実技講習』の開催(再掲)

(3) 雇用等に関する情報提供

但馬技術大学校の学生に対する求人情報の募集や学科紹介ならびに『兵庫ものづくりセンター但馬』について、定期総会資料と共にパンフレット配付し会員へ向け周知を行った。(4月)

2 兵庫ものづくりセンター但馬との協力

・同センターが行う各種研修会等を会員に案内した。

2020/ 6/12	『走査型電子顕微鏡体験会』(6/30)
2020/ 6/18	『5軸マシニングセンタ加工基礎コース』(7/29、7/30、8/5、8/6)
2020/ 8/21	『3D-CAD&3Dプリンタ体験会』(9/16)
2020/10/19	『走査型電子顕微鏡体験会』(10/29)

VII 設立10周年記念事業

2021年4月に設立10周年を迎えるにあたり、春に予定していた記念事業に合わせて2020年度内の記念誌作成を予定した。しかし、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、記念事業の開催を延期することとなったため、記念誌の作成も2021年度に延期することとした。